

(保護者の皆様へ)

この評価表は、児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者の方に、事業所の評価をしていただくものです。  
「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	83%				もう少し広いと色々な活動ができそう 思い切り身体を動かす場所があればいいと思う
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	100%				
	3	生活空間は本人にわかりやすい構造化された空間(1)になっているか。また、事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%				
	4	生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また子ども達の活動に合わせた空間になっているか	95%				オフィスビルの中にあるためか、温かみがない
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	100%				思った以上に細かく支援計画を立ててもらいました。ひとりひとりの子どものことをよく見てもらえていると感じています。
	6	児童発達支援計画(2)には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されているか	95%				
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	95%				
	8	活動プログラム(3)が固定化しないよう工夫されているか	100%				子どもが楽しめるプログラムをたくさんやってもらっていて、楽しんでいます。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や活動する機会があるか	12%	18%	30%	30%	交流はありませんが、園との併用を前提として利用しているので、現状で特に問題ありません。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%				
	11	児童発達支援計画または放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	100%				とても細かく丁寧に計画について話をしてもらえます
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング(4)等)が行われているか	63%	17%	17%	17%	当初、説明はあったがコロナ影響で未実施なのか、やむを得ないと思います。 リモートなどでもいいので実施を検討してほしい
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	95%				事業所内相談支援の機会が減り、先生に伝えきれないこともある
	14	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%				コロナ影響で未実施なのか、やむを得ないと思います。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	80%	13%	17%	22%	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	
保護者への説明等	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	96%					
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%					
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	78%				9% (13)	
	19	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	96%					
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	100%					
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	100%					
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	100%					毎回とても楽しみにして行きも帰りもずっとニコニコしています。理解ある対応をしてもらい、こどもはいつものびのび楽しく通っています。とても楽しみにしている。
	23	事業所の支援に満足しているか	100%					こどもに明るく優しく接してもらい、活動プログラムも親がやってほしい事をしてもらえるのでとても満足しています。丁寧に見ていただき感謝しています。

【チェック項目の欄に関する注釈】

(1)「本人にわかりやすい構造化された空間」とは

この部屋で何をするかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

(2)「児童発達支援計画」とは

児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

(3)「活動プログラム」とは

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせ実施されることが想定されています。

(4)「ペアレント・トレーニング」とは

保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。